

名古屋大学グローバルネットワーク

国際交流グループ

2022 年度活動報告書



# 名古屋大学グローバルネットワーク

## 2022 年度活動報告書

1. 名古屋大学グローバルネットワーク（国際交流グループ）紹介
2. スモールワールド・コーヒーアワー活動報告
3. プレゼンテーションアワー活動報告
4. ヘルプデスク活動報告
5. 留学のとびら活動報告
6. 異文化交流サークル ACE 活動報告
7. NUFSA 名古屋大学留学生会 活動報告



## 名古屋大学グローバルネットワーク（国際交流グループ）

名古屋大学ではキャンパスの国際交流を活発にするために  
学生が主体となって様々な交流活動をしています。  
そんな活動を一緒にサポートしてくれる仲間を募集しています。  
学生の皆さんの参加をお待ちしています！

### スモールワールド・コーヒーアワー（Small World Coffee Hour）

コーヒーやお茶を片手にリラックスした雰囲気の中で留学生と一般学生が出会い、文化や学生生活に関することなどを気軽に話し合える国際交流の場を毎月（学期中）に開催しています。楽しい文化交流の場を一緒に作ってくれる仲間を募集中です！

Email: [isa@iee.nagoya-u.ac.jp](mailto:isa@iee.nagoya-u.ac.jp)

Website: <http://acs.iee.nagoya-u.ac.jp/program/smallworld.html>

Facebook: [www.facebook.com/meidaicoffeehour](http://www.facebook.com/meidaicoffeehour)

Instagram: <https://www.instagram.com/nucoffeehour/>

### プレゼンテーションアワー ～世界が広がる20秒～（Presentation Hour）

国際色豊かなプレゼンテーションを通して、アカデミックな交流の場を年に1～2回開催しています。プレゼンテーションの内容は、研究、専門、趣味、異文化・留学体験、マイブームなど多岐に渡ります。プレゼンター、または運営スタッフとして一緒に活動してくれる仲間を募集中です！

Email: [isa@iee.nagoya-u.ac.jp](mailto:isa@iee.nagoya-u.ac.jp)

Website: <http://acs.iee.nagoya-u.ac.jp/program/smallworld.html>

Facebook: [www.facebook.com/meidaicoffeehour](http://www.facebook.com/meidaicoffeehour)

Instagram: <https://www.instagram.com/nucoffeehour/>

### ヘルプデスク（Help Desk）

ヘルプデスクは、留学生を支援する国際交流団体です。留学生と交流を深めることを目的としたハロウインパーティーや花火大会などを開催しています。それだけではなく、留学生と話したり、一緒に勉強したりと普段から楽しく活動しています。また、生活に必要な情報を提供し、日常生活や勉強などの質問や相談にも対応しています。私たちと一緒に活動してくれる学生を募集中です！

Email: [nagoyaunivhelpdesk@gmail.com](mailto:nagoyaunivhelpdesk@gmail.com)

Facebook: <https://www.facebook.com/NuHelpdesk/>

Instagram: <https://www.instagram.com/nagoyaunivhelpdesk/>

### **留学のとびら (Gateway to Overseas Studies)**

留学経験者・内定者・希望者が集まり、留学を目指す名大生をサポートしています。2021 年度は英会話イベント「English Cafe」、留学経験者座談会、昼休みの相談会「留とびランチ」、Speaking 練習会、留学計画ワークショップなどを行いました。SNS を通じた情報発信・イベント告知や留学仲間のコミュニティづくり、また個別相談も行っていますので、留学に関心がある人もそうでない人もぜひチェックしてみてください。

Email: [nu.ryu.tobi@gmail.com](mailto:nu.ryu.tobi@gmail.com)

Facebook: <https://www.facebook.com/ryugakunotobira/>

Instagram: <https://www.instagram.com/ryugakunotobira/>

公式 LINE : <https://lin.ee/GqqyGXf>

### **異文化交流サークル ACE (Action Group for Cross-Cultural Exchange)**

ACE では、「交流・架け橋・ボランティア」の三大理念を掲げ、活動を行っています。毎年 4 月、10 月頃に名古屋大学に来る留学生に対し、入寮のサポートやウェルカムパーティー等を開催したり、他にも 1 年を通じて留学生と一般学生との交流を図るイベントを行ったりすることで、留学生が日本での生活を楽めるよう少しでも力になりたいと考えています。いつでも誰でもお気軽に参加してください！

e-mail: [ace.nagoya15@gmail.com](mailto:ace.nagoya15@gmail.com)

Facebook: <https://www.facebook.com/Events-of-ACE-293892397287990/>

Instagram: <https://www.instagram.com/actiongroupforculturalexchange/>

### **NUFSA 名古屋大学留学生会**

#### **(Nagoya University International Students Association)**

名古屋大学の留学生や一般学生など多様なメンバーで構成されている留学生会です。名古屋大学で学ぶ留学生が楽しく留学生活を送れるようサポートしたり、国際交流イベントを開催しています。参加お待ちしております！

Email: [nufsa.nagoya@gmail.com](mailto:nufsa.nagoya@gmail.com)

Facebook: <https://www.facebook.com/nufsaajp/>

Instagram: [https://www.instagram.com/nufsa.nagoya\\_university/](https://www.instagram.com/nufsa.nagoya_university/)

# スモールワールドコーヒーアワー Small World Coffee Hour

## 2022年度 活動報告

総合文責：早川佳太

### 1. 団体紹介

Small World Coffee Hour はイベント「Small World Coffee Hour」(以下、コーヒーアワー)を企画・運営する団体である。留学生・日本人学生を問わず、様々な所属・学年の人が出会い、繋がる事が出来る場を提供することを目的として、2005年後期に発足した。以降、イベント内容に工夫を凝らし、組織運営を円滑化することで、15年以上継続するに至っている。

#### 1.1 理念

留学生や国内学生をはじめとする様々な文化的背景を持つ人たちに、学内での交流の場を提供することを目的としている。それぞれの文化的背景を考慮した誰もが楽しめるイベントを行えるように心掛けている。

#### 1.2 特徴

- ・有志の学生が中心となり活動している。(学部・学年・国籍は問わない)
- ・誰でも参加できるオープンなイベントを月1回のペースで開催できるように、企画・運営を行っている。
- ・イベントでは、参加者同士が話すきっかけとなるようなテーマを設定し、アクティビティを実施している。

### 2. 活動紹介

#### 2.1 活動について

##### 2.1.1 ミーティング

週1回の頻度で行い、企画書をもとにして、その月のコーヒーアワーのテーマや内容、役割分担、会場のレイアウトなどを決めている。各ミーティングでは、議事録を作成し、参加できなかったメンバーも内容を共有できるようにしている。

##### 2.1.2 広報活動

各イベントのポスターを作成し、学内に掲示する。コーヒーアワーの Facebook, Instagram にポスターを投稿する。また、海外留学室等のメールで広報していただく。今年度は SNS による広報が中心であった。

#### 2.2 コーヒーアワーについて

##### 2.2.1 当日の動き(目安)

###### (1) 対面開催

15:00 国際棟給湯室にてコーヒーを準備/会場で企画書に沿って設営開始

16:15 受付開始

16:30 イベント開始

18:00 イベント終了、片付け

18:30 振り返りミーティング

###### (2) オンライン開催

11:20 スタッフが web ミーティング上に集まる

11:50 参加者の入場を許可する

12:50 イベント開始

12:55 イベント終了

## 2.2.2 今年度の振り返り

今年度は5、6、8、11、12、2月の開催となった。今年度は全イベントを対面にて開催し、ボードゲームや工作、年賀状作りやスポーツを通して国際交流をすることができた。対面での開催はオンライン開催に比べ、イベント中やその前後の参加者・スタッフ間のコミュニケーションがとりやすく、今年度は国内学生・国際学生相互の親善友好に一層本団体は貢献できたものと考えている。

## 3. 年間行事記録

### 3.1 【4月・11月】合同説明会

日時：2022年4月27日(水)、5月9日(月)、5月13日(金)、5月18日(水)、11月17日(木)、11月24日(木)、11月30日(水) 全て12:15-12:50

場所：国際棟2階207教室、3階301教室

参加人数：約25人(春学期)、約30人(秋学期)

#### イベント概要：

名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター所属の学生グループ4団体(ヘルプデスク、コーヒアワー、プレゼンテーションアワー、留学のとびら)共同で新メンバー勧誘のための説明会を対面で開催した。内容としては各団体から活動紹介のプレゼンを5分ずつ行った後、Q&Aセッションまたは座談会を実施した。春学期秋学期あわせて35人の学生にコーヒアワーの活動に興味を持ってもらうことができた。

#### 実施した感想：

例年は春学期の開催が中心であったが、今年度は秋学期も実施した。春学期は例年通り学部や大学院の新入生の参加が多かったが、秋学期は2年次以降の学生や秋入学の国際学生の参加もあった。国際交流に学年の途中で興味を持ち始める学生は当然おり、また春学期に複数サークルに加入した後に夏に向けて整理を始める学生が多いことについても鑑みると、秋学期にも新メンバーの勧誘を行う意義は大きいと言える。



#### 気づいたこと(改善点など)：

各団体からの活動紹介については特に問題なく円滑に実施できていたものと思うが、その後のQ&Aセッションや座談会への参加率が高くなかった点については改善の余地がある。ただ説明を聞いただけの参加者と名前を聞きながら各団体のメンバーと会話した参加者では、その後の団体加入率に大きな差があると実感しており、活動紹介後の各参加者への声掛けや座談会に参加しやすいような開催日時の工夫が必要であると考えます。

### 3.2 【5月】Board Games

日時：2022年5月25日(水) 14:45-16:15

場所：国際棟2階 CALE フォーラム

参加人数：約30人(スタッフを含む)



### イベント概要：

コーヒーアワーは少なくとも半年に一回ボードゲームイベントを開催している。今回はシンプルな形で、様々なボードゲームをテーブルごとに置いて、参加者は好きなゲームを選んで遊んだ。ゲームは、人生ゲーム（モノポリー、ドラえもんの世界旅行ゲーム）、ジェンガ、UNO などがあった。もともとは他のゲームをやりたい場合は、他のテーブルに移ることになると企画したが、最初からできたグループメンバーの入れ替えが少なく、同じグループのままゲームを変えたグループもいた。参加者はゲームをやりながら楽しそうにお互いを知り合っていた。

### 実施した感想：

このようなイベントでは知らない人とも話しやすいと思った。ゲームをやると皆だんだん落ちつくようになり、一緒に笑ったりする機会も多い。また、イベントが始まったらスタッフとしても管理することがあまりないので、十分にゲームと交流を楽しむことができる。今回もみんなと話したり笑ったりすることができて楽しかった。

### 気付いたこと(改善点など)：

定期的に（例えば、20分や30分ごとに）チームメンバーを混ぜたら良いかもしれない。そうすれば、参加者は新しい人と話す機会が増えると思う。

## 3.3 【6月】Japanese Crafts

日時：2022年6月24日(金) 16:30-18:00

場所：国際棟2階 CALE フォーラム 参加人数：約30人（スタッフを含む）

### イベント概要：

対面で実施。参加者は団扇の型紙にスタンプやペインティングにてオリジナルのイラストを作り、団扇の骨に貼り付けて団扇を製作した。3つのテーブルを1つは絵具、残り2つはスタンプと和紙というように分割することで、参加者が1つのテーブルに密集しないように工夫した。また、全員が名札を付けることで初対面でも気軽に会話できる環境にした。

### 実施した感想：

私にとって初めてスタッフとして参加したコーヒーアワーのイベントであり、スタッフとして参加者に楽しんでもらえるか不安だったが、本番は参加者全員が楽しく交流しており、私自身も非常に楽しいイベントになってうれしかった。また、団扇のイラストには参加者の個性がそれぞれ発揮されており見ていて楽しかった。

Nagoya University  
small world coffee hour

# LET'S PLAY BOARD GAMES

人生ゲーム、ジェンガ、UNO、ブロックスなど  
留学生や一般学生の皆さんで、楽しいゲームを通して、国際交流しませんか？  
授業の合間におしゃべりしながら、ほっとできる時間、一緒に過ごしてみませんか？

5/25 (水) 14:45~16:15

\*名古屋大学東山キャンパス国際棟 (旧国際教育交流センター)  
(メールにて場所の詳細をお知らせします)

参加定員：20名 使用言語：日本語・英語  
(状況によりオンラインの活動になる場合があります)

こちらから参加申込みをして下さい！→  
<https://forms.gle/uW68ZiLNdjMSPWF6>

申し込み締め切り：5/15 (日)

主催：名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター (旧国際教育交流センター) 支援チーム  
スモールワールドコーヒーアワー・カルチャースタッフ・CPSA (名古屋大学生協留学生委員会)  
email: [isa@ice.nagoya-u.ac.jp](mailto:isa@ice.nagoya-u.ac.jp) Web page: <http://acc.ice.nagoya-u.ac.jp/program/smallworld.html>  
企画している学生グループのSNSもぜひチェックしてみてください！  
コーヒーアワーFacebook ↓

Nagoya University  
small world coffee hour

# うちわを作ろう

「和風うちわ作り」  
留学生や一般学生の皆さんで、日本文化を学んだり、知っている日本文化について話したりしてみませんか？  
一緒に日本の団扇(うちわ)を作りながら多文化交流しませんか？

6/24 (金) 16:30~18:00

名古屋大学東山キャンパス国際棟  
(メールにて場所の詳細をお知らせします)

こちらから参加申込みをして下さい！→  
<https://forms.gle/BWJt3kSGPZGdEmsR9>

申し込み締め切り：6月16日 (木)  
※ただし、定員(25名)になりましたら締め切ります

主催：名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター (旧国際教育交流センター) 支援チーム  
スモールワールドコーヒーアワー・カルチャースタッフ・CPSA (名古屋大学生協留学生委員会)  
email: [isa@ice.nagoya-u.ac.jp](mailto:isa@ice.nagoya-u.ac.jp)  
Web page: <http://acc.ice.nagoya-u.ac.jp/program/smallworld.html>

学生グループ SNS ↓ coffee hour facebook ↓

### 気づいたこと(改善点など) :

見ていて友人、知人同士での会話がが多く、初対面の方との交流があまりなかったと感じた。グループをスタッフ側で作るなどの工夫が必要だと思った。

### 3.4 【8月】LET'S PLAY GAMES!

日時：2022年8月8日(月) 16:00-18:00

場所：国際棟1階ラウンジ

参加人数：約20人(スタッフも含めて)

#### イベント概要：

対面で実施。4つの机を用意して、それぞれの机でワードウルフ、UNO、ジェンガ、ブラックジャックの4種類を行う想定で準備。当日は参加者の数が少なかったため英語で話す机と日本語で話す机に分かれ、遊ぶボードゲームを各々が自由に選択した。その後それぞれの机で名古屋に関する物事を数字の代わりにしたビンゴカードを作り、ビンゴを行った。一定の条件を満たした参加者はビーズを獲得し、最終的にビーズを多く持っていた人が景品を獲得する仕組みにした。

#### 実施した感想：

英語と日本語のグループを作ったが自分は日本語のグループのみを担当していた。最初のルール説明以外では使用言語は日本語のみだったのでもっと積極的に英語を使うべきだった。

### 気づいたこと(改善点など) :

順位を明確にしようとしたことで従来は無かったルールをいくつか追加したが、英語と日本語の両言語を使いそれらの内容を説明するのはテンポが悪かった。それよりは限られた時間の中で参加者間の交流に時間を割くことを重要視すべきだった。

### 3.5 【11月】Speed Meeting Activity

日時：2022年11月16日(水) 12:10-12:50

場所：国際棟2階 CALE フォーラム

参加人数：約30人(スタッフを含む)

#### イベント概要：

対面で実施。時間を各2分の10ターンに区切り、参加者はターン毎にペアを変えながらお題に従って会話をを行った。お題の内容は、好きな事柄について問うものから「もし~なら、どうするか」といった仮定の質問まで様々であり、初対面の学生どうしが互いについて多面から知ることができるようなお題を用意した。使用したい言語を名札に記入してもらい、同じ言語を話す人どうしでペアが作りやすい環境にした。

実施した感想：学部や学年、日本人学生や留学生の枠を越えて学生どうしが会話を楽しむ様子が見ら





れ、良い雰囲気であった。また、当イベントは短時間で自分の考えをまとめて簡潔に伝える力が試される活動であったため、学生の発信力を向上させる機会にもなったと思う。

#### 気づいたこと(改善点など)：

会話の相手を見つけるのに苦労している参加者もいたため、2人1組になる時にスタッフが参加者をフォローできると更に良かったと思う。

### 3.6 【12月】 Experience of New Year Card & Japanese Calligraphy

日時：2022年12月14日(水) 12:10-13:00

場所：国際棟2階 CALE フォーラム 参加人数：約30人(スタッフを含む)

#### イベント概要：

対面で実施。書道コーナーと年賀状コーナーに分かれて行った。書道コーナーには15名ほどが参加。学生メンバーがお手本を見せながら、実際に半紙や墨汁を使って日本語の言葉を書いた。年賀状コーナーには10名ほどが参加。野菜スタンプやシールなどを使いながら家族や友人宛に年賀状を書いた。

#### 実施した感想：

日本の年末年始の伝統行事を参加者の皆さんに紹介できてよかった。特に書道はキットがないと実施できないし、筆を使う機会もあまりないので、参加された人はとても有意義な時間を過ごせたと思う。時間があまりなかったが、それぞれ完成した作品を持ち帰り、家族に写真を撮って送ります！と楽しんでくれた。

#### 気づいたこと(改善点など)：

年賀状の説明をする時にお手本を用意すればもっとスムーズに始められたかもしれない。当日はネットで写真を見つけ説明を行った。最後に参加者に渡された温かい飲み物は好評だった。

Nagoya University  
Small World Coffee Hour

EXPERIENCE OF  
NEW YEAR CARD &  
JAPANESE CALIGRAPHY

留学生や一般学生と国際交流しませんか？  
書道をして、年賀状を送って新年を迎えよう！！

12月14日(水) 12:10-13:00  
投票がない方は13:30まで会場でお楽しみください。  
場所：国際棟2階CALEフォーラム

参加定員：30名 使用言語：日本語・英語

申し込み締め切り12/11(日)  
\*定員に達し次第、締め切ります

申し込みはこちらから→  
<https://forms.gle/DMypCZmbUnJBUfiw5>

### 3.7 【2月】 SPORTS DAY

日時：2023年2月21日(火) 14:00-16:00

場所：東山キャンパス 第一体育館

参加人数：約30人(スタッフを含む)

#### イベント概要：

第一体育館にて、参加者20名でバレーボール、ドッジビー、バドミントンの順でスポーツを行った。バレーボールは3チーム、ドッジビーは2チーム、バドミントンは4コートでダブルス形式にて、それぞれのスポーツを試合形式で実施をした。

#### 実施した感想：

どのスポーツも基本的なルールは皆知っていたこともあり、参加者の方は皆気軽に楽しめていたと思う。同じチームでスポーツを行うとコミュニケーション

NAGOYA UNIVERSITY  
SMALL WORLD COFFEE HOUR

SPORTS DAY  
バレーボール  
バドミントン、フリスビー  
モシモシ♪

留学生も一般学生も大歓迎!

2023年2月21日(火)  
14:00~16:00  
第1体育館  
東山キャンパス

必要な物：  
室内用運動靴  
¥100(保険料)

申し込みはこちらから：  
<https://forms.gle/rkN17T08YkFuxz8A>

お問い合わせ先：  
名古屋大学グローバル・イノベーションセンター 国際交流部  
名古屋大学グローバル・イノベーションセンター 国際交流部  
Email: [iaa@nagoya-u.ac.jp](mailto:iaa@nagoya-u.ac.jp)

ョンが取りやすいこともあり、他参加者との交流を目的としている方には非常に良い機会になったと思う。2時間で3種類のスポーツを行ったが時間もちょうど良かったと思う。

#### 気づいたこと(改善点など)：

基本的にどのスポーツも盛り上がり、怪我もなく皆楽しめたと思う。ただ、ドッジビーは1チーム当たりの人数が多いことに加え、スピード感がないことから途中でだれてしまったように感じた。次回もドッジビーを行うのであれば、1チームあたりの人数を減らすか、コートを狭くする、フリスビーの枚数を増やすなどの工夫が必要と感じた。

#### 4. メンバー紹介

##### ・早川佳太 経済学部経済学科4年

3年間コーヒアワーで本当に楽しく活動することができました。活動に携わってくださった皆さんにここで御礼申し上げます。今後もコーヒアワーの楽しい活動が続き、本学の国際交流推進に資することをお祈りしております。

##### ・堀井美南 文学部人文学科1年

コーヒアワーの活動を通じて、国際交流活動における基本である、多様性を考慮した企画・運営の仕方を学ぶことができました。来年度以降も、日本人と留学生が共に楽しめるようなイベントを作っていきたいです。

##### ・石川幹 工学部機械・航空宇宙工学科2年

今年度からコーヒアワーにスタッフとして参加し、より多くの国際交流の機会を得られ、毎回楽しく活動することができました。来年度もスタッフメンバーとして、名大の国際交流促進に貢献していきたいです。

##### ・小島未莉 経済学部経済学科4年

長くて2時間、という短い時間の中で留学生と交流ができるコーヒアワーは、国際交流の入口に不可欠であると思います。来年度もたくさんの人が楽しめるイベント作りを継続していきたいです。

##### ・岡田英美里 G30 農学部応用生命学科2年

途中から参加したにも関わらず、快く受け入れてくれたメンバーや先生方のお陰でとても有意義な活動ができました。これからも留学生と日本人学生両者の観点を持ち合わせるG30生として、良いイベント作り貢献していきたいと思っています。

##### ・宮山隆志 理学研究科 修士2年

途中参加の最年長者でしたが柔らかく迎えてくださり、気持ちの良い活動をすることができました。また、アカデミックの場面でしか英語に触れる機会がなかったですが、コーヒアワーを通してより日常的で自然に英語を使う機会を得ることができました。

##### ・入江遥斗 農学部応用生命学科1年

留学生の方々が日本にいる間の思い出になるような経験を作り出すことができたと思います。自分自身、英語で話す機会もたくさんあったので対面での活動が可能になりつつあった時期に参加できてよかったです。

##### ・アンドリュシュカイテ・アグネ 環境学研究科 修士2年

前はコロナでやられなかった、様々な新鮮なイベントが開催できて本当に良かったと思います。これからも、日本人学生も留学生も楽しめる機会を作っていきたいです！

・ルイシア・エデリン G30 農学部応用生命学科 2年

コーヒアワーのメンバーたちと一緒にイベントを開催するのはとても楽しいことだと思います。他の留学生や日本人学生と出会えてとても嬉しいです。また、ミーティングでたくさんの日本語を練習することができ、とても良いことだと思います。

# プレゼンテーションアワー 2022年度 活動報告書

総合文責：小島未莉

## 1. Introduction

*Presentation Hour* is a casual event with the purpose of *ideas worth sharing*, where anybody can talk about anything from their hobby to possession. The special twist of this event is that the presentations made here consist of 20 slides, 20 seconds each. It is open to all Nagoya University members free of charge, and people from different faculties can join to listen to the presenters. We aim to create a relaxed atmosphere throughout the event by preparing coffee and snacks.

*Presentation Hour* first started as a special event of *Small World Coffee Hour* in 2014, after which it became an independent project, aiming to hold an event every semester, twice a year. Our goal is to create a platform for both Japanese and international students of different backgrounds and majors, to share their ideas, research topics, and feelings. Therefore, *Presentation Hour* is held in both Japanese and English.

Recently recruiting staff has been difficult. Until summer 2022, we could not hold any event due to the shortage. Therefore, the first event this year was in October. Our members became presenters since our members are already aware of the event, which enables us to hold the event with minimum preparation. Also, we rented Idea Stoa as the venue so that we can attract more different people. Topics were free, and the presenters shared topics such as *Mikoshi* culture in Japan, experiences of study abroad, and experiences of non-academic activities leading to career paths. Our second event of the year was in March 2023. We asked our Coffee Hour and Presentation Hour alumni and 2 people presented in the event. Including another student, we had 3 presenters and the topics were all free as well. Such topics were about the career paths of intercultural activity students' groups, the Japanese tea culture *Chanoyu*, and how to enjoy learning another language. This event also became an alumni gathering and with participants from various fields, we were able to interact and share different values.

Our goals next year are to recruit new organizers who would create *Presentation Hour* with us and focus on spreading the word about the project so we could reach more people who might be interested in it.

## 2. 団体紹介

Presentation Hour(以下プレゼンアワーと省略)は、「Small World Coffee Hour」(以下コーヒアワーと省略)の特別企画として 2014 年に発足し、以来、年に 2 回、各学期に 1 回を目標にプレゼンテーションイベントとして企画・運営をする団体である。ただのプレゼンテーションではなく、20 枚のスライド、それぞれが 20 秒と、簡潔に内容を伝えることが求められている。そして、留学生や日本人学生など多様な文化や専門をバックグラウンドとして持つ学生がアイデアを自由に共有する場所を提供することを目的としている。

近年は、新型コロナの影響によりメンバーの数が減少により存続が懸念されている。そのため 2022 年度は春学期は活動を休止して、秋学期より再開することとなった。10 月には 3 年ぶりの完全対面イベントを国際棟を離れ Idea Stoa にて実施した。メンバーが登壇することによって少数精鋭での開催を可能とした。日本文化を神輿という側面から切り取り、その魅力や継承についての内容だったり、交換留学経験、そして名古屋大学での課外活動経験がキ

キャリアややりたいことにどう形成されるのか、など深く探求された内容であった。そして3月には同窓会を兼ねた対面イベントを国際棟で開催した。卒業生やメンバーの知り合いの人に登壇をお願いし前回と同様に運営メンバーが少人数でも開催することができた。名古屋大学での国際交流経験と卒業後の繋がり、茶の湯の文化、そして言語勉強法に関してなど、内容も幅広く多くの共感が得られるものであった。

来年度以降も引き続きメンバーの確保が重要な課題となる。開催方法や手段を工夫して今後も何らかの形で継続できる体制を確立していきたい。

## 2-1. 理念

留学生、日本人学生を問わず、プレゼンターが自分の経験、活動や興味を発信し、オーディエンスがそうしたプレゼンターの活動や考え方をすることで、参加者全員の知見を広げていくことを目標としている。それぞれの文化的背景を考慮した上でプレゼンターとオーディエンス、もしくはオーディエンス同士が交流を深めることができるように心がけている。

## 2-2. 特徴

- 有志の学生が中心となって活動を行っている（学部・学年・国籍は問わない）。
- 誰でも参加できるようなオープンなイベントを1学期に1回開催できるように企画・運営を行っている。
- プレゼンターには様々な価値観、文化や専門をバックグラウンドとして持つオーディエンスに対しての配慮（言語、文化、専門知識）をしていただくことを心掛けている。

## 3. 活動紹介

### 3-1. 活動について

#### ● ミーティング

週に1度（毎月3～4回）の頻度でお昼休みに Zoom や対面でミーティングを行い、2ヶ月弱の準備で1回のプレゼンターイベントを企画している。ミーティングではプレゼンター募集のチラシ作り、プレゼンターとの顔合わせ、リハーサル、プレゼンター当日のスケジュール相談、担当役割決めなどを行っている。

#### ● 広報活動

スタッフは SNS にて、イベントの約1ヶ月前から広報活動を開始する。ポスターを作成し、プレゼンターの紹介や、リマインドを継続的に投稿する。また、事務の職員の方や先生方に協力していただき、各部局や学生が閲覧する掲示板への掲載をした。

#### ● 連携活動

スタッフの人数が少ないことと、幅広い参加者やプレゼンターに参加してもらうために他の学生グループと共同で主催することがあった。本年度は会場を Idea Stoa で開催したり、コーヒーアワーやプレゼンテーションアワーの卒業生を呼ぶことで、より多くの人に届ける工夫をした。

### 3-2. 2022年度の活動

【10月 2022年度秋季プレゼンテーションアワー】

文責：早川佳太

「第17回プレゼンテーションアワー ～世界が広がる20秒～」

日時・場所：10月26日（水）14:00～16:00 @NIC Idea Stoa

参加人数：約15人

#### ● イベント概要

今回は久々に対面会場のみでの開催となった。各プレゼンテーションの間に Q&A を挟む形



式で進行したが、Q&A の時間には参加者から質問が飛び交いプレゼンターとの間で議論を行うようなインタラクティブな形式を実現できた。また、今回は全体的にやわらかいテーマが多かったこともあり、参加者が学びを得ながらも和やかな雰囲気で行った回になった。

- 実施した感想

初めて会場として利用した Idea Stoa であったが、設備、環境共にプレゼンテーションアワーの実施に適したものであると感じた。大型のスクリーンを備えた広々とした会場であるかつ、ステージは高さが一段上がっていながらもオーディエンスとの距離が近く、会場に一体感があった。試用期間が終了すると利用には所定の料金がかかるということであるが、今後ぜひ当地での開催を検討したい。

- 気づき（改善点など）

Q&A の際に日本語と英語の翻訳対応を行うのが少し難しかったように思う。いずれかの言語で質問が出た際にはプレゼンターがどちらの言語で回答するのか、また翻訳が必要な場合にはスタッフのうち誰が担当するかなど事前に決めておくにより一層スムーズに Q&A が進行したように思う。

- ポスター（日英）



- 当日の様子



【2023年3月 プレゼンテーションアワー】

文責：小島未莉

「第18回プレゼンテーションアワー ～世界が広がる20秒～」

日時・場所：3月4日（土）14:30～16:30 @国際棟ラウンジ

参加人数：約15人

● イベント概要

第11回ぶりの国際棟での開催となった。今回はコーヒーアワーやプレゼンテーションアワーの卒業生と、名古屋大学の現役学生の3名をプレゼンターとして呼び出した。そのため参加者も卒業生とその家族、現役の名古屋大学生や留学生、という多様性に富んだ回であった。また、従来のネットワーキング型の交流会ではなく、体験型の茶の湯を通じた交流会を実施した。

● 実施した感想

仕事の話や大学時代の国際交流の話、また大人の習い事や日本文化など、卒業生から生き生きとした話を聞くことができた。そしてコーヒーやお菓子を提供しているため、刺激的であるが、とても落ち着いた暖かい雰囲気イベントであったと感じる。また、茶の湯体験会では、作法を伝授していただきながらお茶を点てたので学びが多かった。要望により遠隔参加者とZoomで繋ぎ、当日までの準備において臨機応変に対応ができたと感じる。

● 気づき（改善点など）

スタッフが少ないため、当日の手伝いをしてくれる方がいたことが大変助かった。スタッフを増やしていくことにも注力するが、あらかじめ仕事内容を定めて当日ボランティアを募集することもできるのではないかと感じた。また、体験型の交流会も大盛況であったことから、今後も交流会を工夫して実施することも選択肢として開催方法や内容を考えていきたい。

● ポスター（日英）

**20 Seconds of Inspiration**  
**Presentation Hour' 18**

**3月4日（土）**  
**14:30-16:30**  
**@国際棟ラウンジ**

**～テーマ～**

- ・早川佳太  
投資を通して世界を見てみませんか？
- ・アリウナー ノミン  
映画で外国語を学んだ私の経験
- ・杉森州平  
名大の国際交流とその後
- ・山家真理  
茶の湯と私と続ける理由

**お申し込みはこちら！**

<https://forms.gle/wUkkrZLstUzeN19>

主催：名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター（旧国際教育交流センター）支援チーム、プレゼンテーションアワー実行チーム  
Email: presentation.hour@gmail.com Instagram: @nucoffeehour

**20 Seconds of Inspiration**  
**Presentation Hour' 18**

**March 4th**  
**14:30-16:30**  
**@International Building Lounge**

**-Topics-**

- ・Keita Hayakawa  
Why don't you look at the world through investment?
- ・Nomin Ariunaa  
My experience of learning languages through movies
- ・Shuhei Sugimori  
International Exchange at Nagoya University and Beyond
- ・Mari Yamaga  
CYANOYU and Reason to Continue

**Register From Here!**

<https://forms.gle/wUkkrZLstUzeN19>

Organized by: Nagoya University Support Team, Global Engagement Center (former IERC), Nagoya University International Hub  
Email: presentation.hour@gmail.com Instagram: @nucoffeehour



インスタグラム用スクエアサイズ



● 当日の様子



4. メンバー構成と心がけていること

● 修士2年生

アンドリュシュカイト・アグネ（環境学研究科）

他のメンバーと協力しながら、発表者にとっても参加者にとっても、できるだけ自由で安全な空間作りを心がけています！

- 4年生

小島未莉（経済学部）

状況に対応しながら様々なアイデアが飛び交うイベント作りを心がけています。今後もどんな形であれ、幅広いバックグラウンドを持つプレゼンターや参加者が集まるイベントを作りたいです。

早川佳太（経済学部）

参加者の皆さんが視野を広げることができるようなイベント作りを心がけています。私は今年度で卒業しますが、今後もプレゼンテーションアワーで素敵な交流が続くことを願っています。

- 2年生

石川幹（工学部）

プレゼンターと参加者が Q&A セッションなどを通して、交流できるイベントを作っていきたいです。

# 名古屋大学ヘルプデスク 2022 年度活動報告

## NU Help Desk 2022 Annual Activities Report

### 1. ヘルプデスクとは / About Help Desk

#### 1.1. 概要 / Introduction

ヘルプデスクは、名古屋大学から公認を受けている留学生支援・国際交流団体である。活動内容は大きく3つに分かれており、NUPACE 学生を中心とした留学生の受入活動、国際棟ラウンジでの活動、そしてイベントの企画・運営である。受入活動では、担当する宿舎にて留学生が日本で新生活を始める支援を行い交流する。国際棟ラウンジでは、留学生の質問や相談に乗る窓口としての役割を果たしており、学生生活や日常生活を支援することで日常的に留学生と交流している。また、定期的にイベントを企画し、多様な文化を持つ学生同士の交流を支援している。

Help Desk is an intercultural exchange support group approved by Nagoya University. Our activity is mainly divided into 3 parts. Firstly, we support international students, starting off with NUPACE students, every beginning of the semester with the start of their lives in Nagoya. Secondly, we create an environment where international students can ask questions anytime at the International Center lounge and get along with them through daily interaction. Lastly, we organize events throughout the year for cross-cultural interactions among the campus.

#### 1.2. 理念 / Mission

私たちが大切にしていることは、留学生が快適に充実した生活を名古屋大学で送ることができるように、身近な存在として支援することである。そして、日本人学生や留学生など多様な背景を持つ学生同士の国際交流や異文化理解を支援する。

Our mission is to stay close to the international students and be by their side when they need help in their daily lives. Moreover, we aim to promote an intercultural atmosphere by providing opportunities for everyone to come across new people, new cultures, values, and ideas.



### 1.3. 構成員 / Members

名古屋大学の学部1年生から博士後期課程3年生、そして、交換留学生の総勢78名で構成されている。

Help Desk's members are in total 78 members, which consists of students from all years of Nagoya University and exchange students.

## 2. 2022年度活動概要

文責：安富聡一郎

2022年度は、新型コロナウイルス感染症対策として続けられてきた入国規制の緩和が進み、対面の留学生支援および国際交流活動を再開することができた1年となった。

春学期が始まった頃は未だ入国規制が残っていたため、NUPACE 学生の来日時期が4月から6月という長期間に渡り、2019年以前に例年行っていたNUPACE 学生への入寮支援活動を行うことができなかった。また、NUPACE 学生向けのウェルカムイベントはオンラインで開催した。その後は、NUPACE 学生の入国が円滑に進んだため、キャンパスツアーや名古屋市内での交流イベントを開催することができた。

9月には秋学期から留学を始めたNUPACE 学生を対象に、入寮支援活動やショッピングツアーを開催した。このような活動は3年ぶりであったため、ヘルプデスクメンバーの中でも経験者が少なく準備に際して困難も多かったが、上級生と1年生が協力して本格的に留学生支援活動を再開していく良い機会となった。秋学期には、9月のウェルカムパーティー、10月のハロウィンパーティー、11月の有松絞り体験イベント、12月のスポーツイベント、1月のお正月イベント、2月のアクア・トトお出かけイベントというように、月に1回の頻度でNUPACE 学生との国際交流イベントを開催した。このような毎月のイベント開催は、コロナ以前と比べても頻度とバラエティーが多くなっており、ヘルプデスクの活動の新規性を感じられるものとなった。

以上のように、2022年度には多くの対面留学生支援や国際交流活動を再開できたが、こういった活動がきっかけとなり、ヘルプデスクの活動に参加して新しくメンバーとなったくれた人も多く、来年以降のヘルプデスクの活動を作り上げていくための重要な基礎作りの1年でもあった。

次頁が2022年度の活動表である。対面での留学生支援および国際交流活動の再開のため、メンバー間で知恵を出し合いながらイベントの企画・運営を行った。

活動表作成：平野りよ

月日	内容	月日	内容
4月 4日	ウェルカムパーティー	8月 18日	マリンスフェスティバル
4月 11日	春学期通常ヘルプデスク開始	9月 20日	入寮支援、買い物ツアー
4月 27日	合同説明会	9月 21日	入寮支援
4月 27日	キャンパスツアー	9月 22日	入寮支援、買い物ツアー
4月 28日	キャンパスツアー	10月 3日	秋学期通常ヘルプデスク開始
5月 9日	合同説明会	10月 7日	ウェルカムパーティー
5月 13日	合同説明会	10月 27日	ハロウィンパーティー
5月 18日	合同説明会	11月 27日	有松絞り体験イベント
6月 12日	名大祭フリーマーケット	12月 18日	スポーツイベント
6月 26日	熱田神宮イベント	1月 22日	お正月イベント
7月 24日	NUSTEP 交流イベント	1月 28日	JENESYS <sup>1</sup>
8月 5日	フェアウェルパーティー	2月 8日	秋学期通常ヘルプデスク終了
8月 5日	春学期通常ヘルプデスク終了	2月 22日	アクア・トトぎふイベント

<sup>1</sup> Japan-East Asia Network of Exchange for Students and Youths (JENESYS) 外務省の国際交流事業対日理解促進プログラム



### 3. 2022 年度活動内容

#### 3.1. 通年の活動：ミーティングと国際棟ヘルプデスク

##### (1) ミーティング

活動について話し合いを行ったり、計画を立てたりするために、週に1回程度ミーティングを行った。昨年度と同じようにオンライン会議ツールである「Zoom」を利用し、ハイブリッド形式のミーティングを実施した。参加メンバーはオンライン参加・対面参加を自由に選択することができ、新型コロナウイルスの影響に対応するだけでなくメンバーのスケジュールに応じてより柔軟にミーティングに参加することが可能となった。

##### (2) 通常ヘルプデスク

文責：安富聡一郎

月日：2022年4月11日（月）～2022年8月5日（金）

2022年10月3日（月）～2023年2月8日（水）

場所：名古屋大学国際棟1階ラウンジ

名古屋大学東山キャンパス国際棟1階ラウンジに、机3台、椅子6脚、ホワイトボード2つ、物品庫1段からなるヘルプデスクコーナーがある。

国際棟1階のヘルプデスクコーナーにおいて、ヘルプデスクメンバーが留学生からの留学生活中の質問や相談について対応した。春学期は、NUPACE 学生の入国時期が4月から6月までの長期間に渡ったため、この3か月間に質問が多かったが、秋学期はNUPACE 学生の来日時期が9月後半の3日間であったため、9月後半から10月に最も質問が多かった。通常ヘルプデスクにおける活動は約2年ぶりであったため、学期初めに質問が多いことを想定しきれずデスクにて対応できるヘルプデスクメンバーが少なかったことが反省点である。

質問内容の具体例：

- ・手続きの場所がわからない
- ・先生の部屋がわからない
- ・日本語を話す練習がしたい
- ・Wi-Fi の使い方がわからない

## 3.2. 春学期の活動

### (1) NUPACE オンラインウェルカムパーティー

文責：安富聡一郎

日時：2022年4月4日（月）17時15分～18時30分

場所：Zoom

参加者：約60名（うちNUPACE学生50名、ヘルプデスクメンバー10名）

新型コロナウイルスの影響で多くのNUPACE学生は当時日本に入国できていなかったため、オンラインでウェルカムパーティーを行った。ウェルカムパーティーでは、名古屋大学に関するクイズやブレイクアウトルームに分かれてお話する内容を用意していたが、参加したNUPACE学生の数が想定よりも多かったため、ブレイクアウトルームの運営が難しかったと感じた。ウェルカムパーティーなど、学期初めのイベントには非常に多くのNUPACE学生が参加する傾向があるため、このことを織り込んで企画運営を行うことが大切である。



HELP DESK  
NUPACE  
ウェルカムパーティー

こんにちは！HELPDESKです。  
名古屋大学へようこそ！  
名古屋大学、学生生活について紹介します！  
楽しくお話ししましょう～

4/4（月）17:15～18:30（日本時間）  
@zoom

こちらのリンクからご参加ください！  
<https://us02web.zoom.us/j/82974748728?pwd=MmFWRnRWUFB0QWJTMUczQ0l6dzFwUT09>

お問い合わせはこちらまで  
[nagoyaunivhelpdesk@gmail.com](mailto:nagoyaunivhelpdesk@gmail.com)



HELP DESK  
NUPACE  
WELCOME PARTY

Welcome to Nagoya University!!  
Let us introduce about Nagoya University~  
enjoy talking with us as well!

4/4 (Mon) 17:15 ~ 18:30 (JST)  
@zoom

please join here!  
<https://us02web.zoom.us/j/82974748728?pwd=MmFWRnRWUFB0QWJTMUczQ0l6dzFwUT09>

Contact us  
[nagoyaunivhelpdesk@gmail.com](mailto:nagoyaunivhelpdesk@gmail.com)

## (2) 新入生と NUPACE キャンパスツアー

文責：安富聡一郎

日時：2022年4月27日（水）、4月28日（木）16時30分～

場所：名古屋大学東山キャンパス

参加者：約30名

このイベントは、2つの目的を同時に達成するために企画したイベントである。1つ目の目的は、次第に入国が進んだ NUPACE 学生に名古屋大学東山キャンパス内を案内し、留学の不安を解消することである。2つ目の目的は、4月に入学したばかりの新入生に名古屋大学東山キャンパスの施設を知ってもらうと同時に、留学生との交流を体験して国際交流に興味をもってもらうことである。イベントでは、5名、6名のグループに分かれてキャンパスを散歩し、NUPACE 学生と新入生が少し緊張しながら交流していた姿が印象的だった。

新入生歓迎企画

HELP DESK

留学生のみんなと  
**キャンパスツアー**

日本に来たばかりの留学生の皆さんと  
キャンパスをお散歩しながら楽しくお話しませんか？

4/27(水) 16:30～ **定員 10名**  
4/28(木) 16:30～

集合場所：国際棟1階ラウンジ  
申し込みはこちら！！  
<https://forms.gle/gRqZJ8FBh78wWQXo7>

国際棟はここにあります！

お問い合わせはこちら↓  
nagoyaunihelpdesk@gmail.com

HELP DESK

Welcome to Nagoya University  
**Campus Tour**

Let's take a walk on campus with Nagoya University students!  
We are looking forward to seeing you :)

4/27(Wed) 16:30～ **Up to 10**  
4/28(Thu) 16:30～

meeting spot : IEEC  
\*The building where NUPACE office is located  
**application form**  
<https://forms.gle/s9cvwEyruscBqi737>

We have SNS accounts!

Instagram  
NAGOYAUNIHHELPDESK

Youtube

Contact us↓  
nagoyaunihelpdesk@gmail.com



### (3) 名大祭フリーマーケット

文責：安富聡一郎

日時：2022年6月12日（日）10時00分～16時30分

場所：名古屋大学東山キャンパス文学部棟前

参加者：ヘルプデスクメンバー15名

これまでに留学生や先生方から集めた不用品に加えて、新しくグローバル・エンゲージメントセンターの先生方から寄附を募り、名大祭フリーマーケットで販売した。厳しい暑さの中での開催となったが、ヘルプデスクの活動資金を調達するとともに新しい学年を迎えたヘルプデスクのメンバー同士が交流を深める良い機会となった。

### (4) 熱田神宮イベント

文責：小林志帆

日時：2022年6月26日（日）13時30分～16時30分

場所：白鳥庭園、熱田神宮

参加者：約30名

留学生とヘルプデスクメンバー混合の複数のグループに分かれて、白鳥庭園及び熱田神宮の散策をした。グループごとに交流を深めながら、日本文化を伝えるだけでなく、名古屋の名所を案内することができた。また野外の活動であったため、感染症の拡散に配慮しながら開催することが出来た。反省点としては、昼以降の活動だったため気温が高く、体調不良のリスクがあったことが挙げられる。



## (5) NUSTEP 交流イベント

文責：樋江井陽生

日時：2022年7月24日（日）9時30分～11時30分

場所：オンライン（名古屋大学国際棟1階ラウンジ）

参加者：約15名

海外にいる学生にオンラインで日本の文化と名古屋大学について紹介をした。このイベントの内容は大きく分けて3つある。1つ目は「キャンパスツアー」である。ヘルプデスクで制作した名古屋大学東山キャンパスを紹介する動画を紹介した。2つ目は、「ルームツアー」である。ヘルプデスクメンバーが事前に自宅やその周辺を撮影して編集し、その動画を鑑賞した。リアルな日本の生活を伝えることができたように思う。3つ目は「すごろくゲーム」である。各マス目に日本の四季折々のイベントに関連したイラストが描かれており、ゲームを楽しみながら、日本の四季のイベントについて紹介した。

イベントは9時30分から2時間ほど行われた。イベント開始の1時間前に1度リハーサルを行ったおかげで本番は滞りなく進行することができた。

現在コロナ禍が終息に向かいつつあり、オンラインでのイベントが減少傾向にあるが、場所や時間による制約の影響が比較的小さいという利点もある。今後も、場合によっては臨機応変にオンラインのツールを活用してイベントを開催していきたいと思う。



## (6) フェアウェルパーティー

文責：孫天忻

日時：2022年8月5日（金）18時00分～20時00分

場所：名古屋大学国際棟1階ラウンジ

参加者：約40名（うちNUPACE学生30名、ヘルプデスクメンバー10名）

名前の通り、名古屋大学での交換留学生生活を終えようとする留学生を送り出す会である。パーティーが始まる前から和気あいあいとしていて、参加者の緊張をほぐすアイスブレイクの時間はなくて良かったように思える。パーティーはゲーム、トーク、写真撮影を予定していて、ゲームの進行順番は予定通りに行われていたものの、想像以上に時間を余らせてしまった。幸い残った時間はトークタイムとして盛り上がったが、参加者に満足してもらえるよう時間配分に気をつけながら進行することは大事だと感じた。

## (7) マリンフェスティバル

文責：孫天忻

日時：2022年8月18日（木）13時00分～

場所：名古屋港水族館

参加者：約60名

このイベントは異文化交流サークルACEとの共催だった。当初は新舞子マリンパークにてレクリエーションの予定だったが、活動前日が雨天だったため、名古屋市水族館への変更となった。幹事同士のミーティングで雨天案をあらかじめ考えていて変更に対応することができ、参加人数は変更前からかなり減ってしまったものの、その分、班分け、水族館で行うゲームのルール説明等がスムーズに進行できた。

留学生の参加人数はかなり少なかったが、名古屋大学以外の学生も参加していて参加者全員が隔てなく交流することができたと思う。様々なバックグラウンドを持つ学生がゲームを通じて交流を深め、お互いを認め合うことを主眼としていたこのイベントの目的に沿うことができたように感じた。

水族館内の遊覧スピードが班ごとでばらつきがあり、最終集合時間までに長時間待機する班が出たといった課題もあり、今後のイベントを考える際の参考にしたい。

### 3.3. 秋学期の活動

#### (1) 入寮支援と買い物ツアー

文責：孫天忻

##### ・入寮支援

日時：2022年9月20日（火）、9月21日（水）、9月22日（木）

9時30分～11時00分、13時30分～16時00分

場所：名古屋大学国際嚶鳴館

参加者：ヘルプデスクメンバー15名

秋学期から留学を開始する留学生が多く、100名以上の留学生の入寮支援を3日間に渡って行い、交換留学生の入寮先はレジデンス東山、レジデンス大幸、国際嚶鳴館であり、ヘルプデスクは其中で国際嚶鳴館の担当であった。

留学生の到着後に書類を記入してもらい、ヘルプデスクが注意事項を説明し、留学生が部屋に荷物を置いてから、名古屋大学NUPACEオフィスへ挨拶というのが主な流れであった。ほとんどが英語による説明であり、メンバー間に英語の得意、不得意はあったものの、基本的な事項は問題なく伝達できたように思えた。一方で日本に到着して間もなく留学生のほとんどが緊張していたため、説明に疑問点が生じて質問しづらい場合もあった。

留学生の様子を見て説明側から留学生に積極的に問いかけるという姿勢が重要であると感じた。また、寮への到着時間が重なる繁忙期に人手不足になる事態があったと聞き、そのような課題に対しても対策する必要がある。

##### ・買い物ツアー

日時：2022年9月20日（火）17時00分～、9月22日（木）17時45分～

場所：イオン八事ショッピングセンター

買い物ツアーは入寮支援の後に行われ、希望者のみの参加であったが、大勢の留学生が参加してくれた。イオン八事ショッピングセンターにて買い物をしてもらい、ヘルプデスクメンバーが適宜質問に対応する、という内容であった。

全体として大きな問題はなく終わったが、最初にアナウンスした集合時間に買い物から戻ってこない留学生が一定数いて、予定通りに寮に帰れなかった人もいた。原因として、留学生同士が打ち解けあって話している最中にアナウンスを入れてしまったことで全員に内容が行き渡らなかったことが挙げられ、改善していく必要がある。

## (2) NUPACE ウェルカムパーティー

文責：茂中はづき

日時：2022年10月7日（金）18時00～20時00分

場所：名古屋大学NIC 1階 Idea Stoa

参加者：約90名（うちNUPACE学生80名、ヘルプデスクメンバー10名）

NUPACEの留学生を迎え入れるイベントとしてウェルカムパーティーを開催した。留学生は80名程度参加し、主な内容としては自己紹介ビンゴ、クイズ大会を行った。留学生同士、そして留学生とヘルプデスクメンバーが交流することができる良い機会となった。自己紹介ビンゴはゲームの特性上、他の参加者と会話する必要があるため、留学生、ヘルプデスクメンバーともに初対面の人と話すきっかけとなったため、様々な会話が飛び交った。クイズ大会では名古屋大学や日本の文化を交えて行ったため、盛り上がりを見せた。

反省点としては大人数が参加したため、指示をするのが難しかった点と、自己紹介ビンゴの時間が大幅に短くなってしまった点である。よりスムーズに進められるよう改善できれば、より良い会にできると考えられる。





### (3) ハロウィーンパーティー

文責：堀束颯

日時：2022年10月27日（木）18時00分～20時00分

場所：名古屋大学国際棟1階ラウンジ

参加者：約45名（うちNUPACE学生30名、ヘルプデスクメンバー15名）

ハロウィーンを留学生30名程度で祝った。国際棟1階ラウンジをハロウィーンをテーマにカラフルに装飾して準備した。イベント内容としては、コスプレの完成度を競い合うコスプレショーや留学生たちのユニークな一芸を披露するタレントショーなどを行った。参加者のコスプレのレベルが高く非常に盛り上がった。また、他の留学系サークルからお借りした音響のおかげでBGMをかけながらイベントを進行できた。

反省点としては、コスプレショーの順位決定方法として公開投票制をとった点だ。イベント参加者全員が投票数の動きをリアルタイムで見ることができて盛り上がる一方、得票数が少ないエントリー者を考慮すべきであった。実際、一部に投票が集中してほとんど投票数が得られない人が出てしまった。全員が楽しめる会にするためには、投票方法を考える必要がある。





#### (4) 有松絞り体験イベント

文責：田島千紗子

日時：2022年11月27日（日）13時00分～17時00分

場所：名古屋市有松地区

参加者：約30名

学生間の異文化交流と留学生の日本文化体験のため、有松で有松絞り体験を行った。準備にあたって事前に絞り体験会館の方で予約をした。1グループ5名程度で6グループほどに分かれて体験を行い、館内の方の日本語での説明の理解が難しそうな留学生はヘルプデスクメンバーでサポートをした。絞り費用が4000円と高額であったために絞り体験は行わずに館内や街並みの見学だけを行う留学生もいた。

絞りは布のたたみ方やゴムのつけ方によって模様が異なり、色もグラデーションにすることができると、それぞれがオリジナルの絞りを作って楽しむことができた。1回に5名程度しか染めることができなかったが、待っている間はおしゃべりをして仲を深めることができた。また、体験をさせていただいた場所には付属の展示室があり、そこで絞りの歴史について学ぶことができた。

絞り体験が終わってから解散時間まで各自自由行動としたが、周辺には店があまりがなく、時間を持て余してしまったことや、1人になってしまう留学生がいたなどの反省点があった。



## (5) スポーツイベント

文責：川田稜真

日時：2022年12月18日（日）17時30分～20時00分

場所：愛・地球博記念公園体育館

参加者：18名（うちNUPACE学生7名、ヘルプデスクメンバー11名）

留学生7名、ヘルプデスク11名の計18名でバレーボールとドッジビーのゲームを実施した。留学生とヘルプデスクが交流できるように3つのチームを編成した。また、留学生対ヘルプデスクのエキシビジョンマッチも実施した。全ての留学生へ順位に応じてかるたや鏡餅などの日本文化を感じることができる景品を贈った。

ドッジビーは、今回イベントに参加した留学生らの国では一般的なものではなく、日本特有のスポーツを紹介できたので良かった。また、スムーズな進行や声掛けなどのおかげで、トラブルなく楽しく交流できたので良かった。

一方で、イベントの開催場所が少し遠かったり体育館シューズを持っていなかったりしたために参加を見送った留学生がいたと考えられ、期待していたほどの留学生が参加しなかったことが課題として残った。また、プレイヤーの実力差が大きかったため、ルールを臨機応変に変えるなどの対応をするべきだったと思う。



## (6) お正月イベント

文責：石川雅子

日時：2023年1月22日（日）13時00分～15時00分

場所：名古屋大学国際棟1階ラウンジ

参加者：15名（うちNUPACE学生10名、ヘルプデスクメンバー5名）

留学生10名、ヘルプデスク5名でお正月の伝統的な遊びを紹介した。ぼうずめくり、だるまおとし、かるたの3つのブースを用意し、留学生にブースごとに3名程度参加してもらい、20分ごとにローテーションをした。ぼうずめくり用に百人一首を、かるた用にはことわざかるたを購入した。だるまおとしは非常に高額であったため、段ボールなどを用いて巨大なものを作成した。

全体的に非常に円滑に進んだイベントだったと思う。ほどよい人数であったため、ヘルプデスクメンバーと留学生とがコミュニケーションを取りやすかった。また、他のお正月の伝統文化についてや今年のお正月をどう過ごしたかなど話題が尽きず、アットホームな雰囲気で開催できたイベントだった。

反省点としては、当日プロジェクターを使うことができず大画面でスライドを表示することができなかったこと、英語のルール説明しか用意しておらず、日本語版がなかったことがあげられる。しかし、臨機応変に対応して全員で楽しむことができた。



(7) 対日理解促進交流プログラム「JENESYS2022」日 ASEAN 開発協力の歩み  
グループ A 交流事業

文責：小島未莉

日時：2023年1月28日（土）9時30分～11時30分

場所：ウィルあいち

参加者：27名（うち JENESYS2022 グループ A 21名、ヘルプデスクメンバー6名）

Japan-East Asia Network of Exchange for Students and Youths (JENESYS) とは外務省が推進する国際交流事業対日理解促進プログラムである。日 ASEAN 友好協力 50 周年であることから JENESYS2022 では、ASEAN 及び東ティモールから各国 5 名～10 名の合計 100 名の大学生、大学院生が 1 月 25 日～31 日の 1 週間来日した。その中でもグループ A は名古屋を訪問し、交流事業としてヘルプデスクメンバーが参加した。一般財団法人日本国際協力センター (JICE) 中部支所よりお声かけいただき参加に至った。

まずはヘルプデスクメンバーより名古屋大学、及び名古屋についての紹介プレゼンテーションを実施した。その後は 6 グループに分かれて、折り紙、けん玉、こまなど日本の文化を体験しながら、話し合いを通して交流した。プレゼンテーションには積極的に反応してくれたり、質問をしてくれたりすることで短時間ではあったが深く議論し意見交換ができた。この繋がりが持続すると良いと感じている。

この交流を通して JENESYS 参加者の日本文化を吸収する貪欲な姿勢に刺激を受けた。また、学外からコラボレーションの依頼を受けることは初めてだったことから不慣れな部分もあったため、今後どのように対応するか検討していきたい。



## 4. 資料

### 4.1. 団体設立

設立年月	2005年4月
設立場所	名古屋大学留学生センター1階105号室（海外留学室） （名古屋大学国際棟1階）
設立教員	名古屋大学留学生センター短期留学部門助手 筆内美砂 （名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター国際教育チーム）
設立協力	名古屋大学留学生センター教育交流部門 （名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター支援チーム）

### 4.2. 沿革

2005年度	春学期	学生が参加を呼びかけられる
	開始前	参加希望の学生に対して説明会が開かれる
	4月	「通常ヘルプデスク」開始（2週間に渡り実施）
	9月	ヘルプデスクを留学生センターラウンジに移動
2006年度	4月	活動期間を3週間とする
2008年度	秋学期	活動期間後にイベントを実施したいという要望を出す
	活動期間後	「書き初め会」開催
	秋学期後	窓口を国際嚶鳴館に設置したいという希望を出す
2009年度	4月6日	国際嚶鳴館「出張ヘルプデスク」開始
		ガスト杣中店「夕食ツアー」開始
2010年度	6月5日	名大祭「フリーマーケット」開始
2011年度	4月4日	生協ダイニングフォレスト「夕食ツアー」開始
	9月27日	国際嚶鳴館「ピザパーティー」開催
2012年度	4月6日	国際嚶鳴館「ウェルカムパーティー」開始
2013年度	11月1日	国際棟ラウンジ「ハロウィーンパーティー」開始
2016年度	6月29日	Facebook ページ「NU HelpDesk」開始
	8月1日	国際棟ラウンジ「Today's Japan」開始
2018年度	10月5日	国際棟ラウンジ「NU Times」開始
	2月25日	平成30年度名古屋大学総長顕彰採択
2019年度	4月9日	Instagram「NU HELP DESK」開始
	2月15日	国際棟ラウンジ「第1回ヘルプデスク同窓会」開催

---

	4月13日	オンラインミーティング開始
	4月14日	LINE 公式アカウント「HELPDESK」開始
	5月18日	「コーヒーアワー」コラボレーション開始
2020年度	10月8日	ハイブリッドミーティング開始
	10月13日	YouTube「Nagoya University HELP DESK」開始
	12月8日	「NUSTEP」協力開始
	3月18日	Twitter「NU HELP DESK」開始

---



# 留学のとびら 2022年度 活動報告書

文責：平松莉奈、石川幹、小島未莉

## 留学のとびらについて

留学のとびらは、名古屋大学学生(以下名大生)の留学支援を目的とし、実際に名古屋大学の留学プログラムに参加した留学経験者及び留学希望者によって運営されている名古屋大学海外留学室公認の学生団体である。名古屋大学の各種留学プログラムの中でも特に、一学期間以上の長期留学である交換留学のための支援を主な活動内容としている。多様な留学経験を持つメンバー同士、目的達成に向け活発に話し合い、企画を立て、時には海外留学室と協力しながら実行に移すといった自律的かつ活発な姿勢が団体の特徴である。

## 留学のとびらの理念

### 1. 世界を知り世界に通用する名大生の輩出

名古屋大学ではこれまで以上に多数の学生を留学に輩出することを目標としている。本団体では留学を希望する名大生に情報収集の場を提供し、また留学を検討していなかった学生にも留学の魅力を伝え、多くの名大生の留学のきっかけになるような場を創造することで、将来的に世界に向けて活躍する名大生の育成の機会へ繋げる。

### 2. 交換留学コミュニティの形成

他大学と比較すると、本学の交換留学経験者の繋がりは薄い。それを改善するため、留学が決まった学生から帰国した学生までを対象に懇親会や交流会、またSNSを活用したネットワークを運営している。

### 3. メンバーの個性とリーダーシップの発揮

メンバーの一人一人が個性とリーダーシップを発揮し、互いの成長を刺激し高め合う。多様な価値観を相互に尊重し合い、メンバーの大学生活の充実を支える笑顔あふれる団体であり続ける。

## 設立の経緯

「留学のとびら」は2009年度に留学から帰国した学生らが設立した。留学を終えたメンバーが中心となって構成されていたため、在籍できる期間も短く流動的であったことから運営が停止し、海外留学室が主体となり再設立されることもあった。加えて、2020年度より新型コロナウイルス感染拡大により海外渡航が制限されたことから「留学帰国生」から「留学帰国生及び興味がある人」と幅広くメンバーを勧誘する方針へと変えた。

## メンバーについて

留学帰国生、交換留学に内定した学生、留学に興味がある学生にて構成されている。

工学研究科 2年	深見 勇馬
人文科学研究科 1年	戸倉 菜津子
情報学研究科 1年	山田 直哉
理学部 4年	今野 圭吾
経済学部 4年	小島 未莉
文学部 3年	福村 優葵
経済学部 3年	田川 瑞輝
法学部 2年	平松 莉奈
工学部 2年	石川 幹
文学部 2年	田所 智羽

## 2022年度活動状況

2022年 4月-	LINE公式アカウント での質問・相談対応（年間通して実施） 合同説明会
5月-	合同説明会 留とびランチ English Café
6月-	合同説明会 English Café
7月-	合同説明会 短期研修座談会 English Café 交換留学生内定サポート NUSTEP
9月-	留学計画ワークショップ
10月-	交換留学応援企画 ～座談会～
11月-	交換留学応援企画 ～留とびランチ～

	合同説明会
12月-	English Café 交換留学内定サポート 交換留学座談会
2023年1月-	English Café 交換留学内定サポート
2月-	留学計画ワークショップ

## 活動内容詳細

### LINE公式アカウントでの質問・相談対応

文責：小島未莉

LINE公式アカウントを用いて、留学準備や興味のある学生がいつでも気軽に質問できるプラットフォームを作っている。応募書類の添削や、面接対策、または奨学金獲得のためのアドバイスなど交換留学や短期研修に関わるあらゆる質問を常時受け付けている。実際に留学や奨学金に合格したという報告を聞いたり、留とびの対応がきっかけに留とびの活動に関わってくれたりする人もいた。ただ、現在の留とびに留学経験者が多くいないことから、対応できる人が偏り、対応できるスピードが遅いように感じる。そのため今後連絡が来る人数が増えた場合に対応の質をどのように維持していくか、対策を考えていく必要があると感じる。

### 合同説明会

文責：小島未莉

日時：2022年4月27日（水）、5月9日（月）、5月13日（金）、5月18日（水）  
11月17日（木）、11月24日（木）、11月30日（水） 全て12:10-12:50

ヘルプデスク、コーヒーアワー、プレゼンテーションアワー、留とびの国際棟で活動する4団体合同で新メンバーを勧誘するために合同説明会を開催した。前期は対面とオンラインを並行して使い、後期は対面のみで実施した。各団体10分程度で活動を紹介し、その後は座談会を開催した。実際に活動している人から直接話を聞けることから、留とび多くの人に興味を持ってもらえた。だが、興味を持ってくれた人を実際に活動へと巻き込むことが課題であると感じた。



## English Café

文責：平松莉奈

日時：2022年5月20日（金）12:10-12:50、5月26日（木）12:10-12:50、  
 6月3日（金）12:10-12:50、6月17日（金）12:10-12:50、  
 6月30日（木）12:10-12:50、7月15日（金）12:10-12:50、  
 12月15日（木）12:10-12:50、2023年1月6日（金）10:00-11:00

参加者：延べ75名

今年度も昨年度に引き続き「English Café」を行った。このイベントは留学に行きたいが英語力に不安を持つ学生のための英語学習を目的としており、今年度はZoomと対面方式を両方用いたハイブリッドスタイルを活用し日本人学生同士で英会話を練習するイベントである。テーマリストや個々の関心、行ったことのある国についての情報などから話題を選び、楽しみながら英語を話す習慣づけに取り組んだ。



## 留とびランチ

文責：石川幹

日時：2022年5月11日（水）、5月12日（木）、11月2日（水） 全て12:10-12:50

2022年度の夏季の短期留学に参加するまたは参加するか迷っている学生を対象に留とびランチを開催した。留とびランチの趣旨は参加者とランチをしながら留学の情報を共有することであり、今回の留とびランチでは短期留学に関する情報共有を行えた。

## 短期研修座談会

文責：石川幹

日時：2022年7月10日（日） 20:30-21:30

2022年度の夏季の短期留学に参加する学生を対象に短期研修座談会を行った。プレゼンターにはアメリカ・ノースカロライナ州立大学、短期留学経験者（医学科5年・工学研究科M1）2名、オランダ・トゥエンテ大学CuriousUプログラム経験者（文学部4年）1名、タイ・日系企業のグローバル展開とタイ文化研修経験者（工学研究科M1）1名を迎え、現地でのリアルな経験を語ってもらった。初めて海外に行く参加者もあり、現地の魅力や苦勞からおすすめの持ち物まで網羅されており、初めての留学に必要な情報が共有された。

## 交換留学生内定サポート

文責：小島未莉

日時：2022年7月13日（水） 17:30-18:00、12月21日（水） 17:30-18:00、  
2023年2月8日（水） 14:30-15:00

春派遣、秋派遣のオリエンテーションにて留学内定者に向けた留学までの説明、同期をつなげるためのグループLINE作り、そして交流機会を設けるご飯会を行う。留学同期は渡航までの準備や渡航した後に助け合う大事な仲間となってくる。そのため、留学前から繋がるきっかけ作りを留とびが担っている。

## NUSTEP

文責：石川幹

日時：2022年7月30日（土） 14:30-16:00

NUSTEPのイベントはオンラインで実施され、4人のプレゼンターが日本のボードゲーム、オタク、観光、岐阜県についてそれぞれプレゼンテーションを行い、その後のフリートークではNUSTEP生が好きな日本について語り合った。



## 留学計画ワークショップ

文責：小島未莉

日時：2022年9月8日（木）2023年2月20日（月）両日13:00-15:00

参加者：各回20名ほど

海外留学室が主催する留学準備IELTS講座の一環として留とびが留学計画ワークショップを企画運営する。今年度はどちらもオンラインにて実施された。参加者には大学生活を見据えた留学計画の立て方、留学先の選び方、シラバスの見方など、留学決定までの道のりの計画を伝授した。実際に留学に行った学生の体験談も交えることでより身近に感じられる工夫をした。



## 交換留学応援企画

文責：小島未莉

日時：2022年10月27日（木）、11月2日（水）両日12:10-12:50

2週にわたり、秋派遣の応募に興味がある人に向けて、留学経験者を招いたイベントを開催した。最初のイベントは「座談会」と題し留学経験者が留学先の決め方や志望理由を共有し、参加者の質疑応答を受けた。その次のイベントでは、「留とびランチ」として自由に質疑応答を中心とした相談会の形で実施した。コロナ明けの数少ない対面実施のイベントであり、参加者も少なかつたため、登壇者と参加者が気軽に話すことができる空間であったと感じる。



## 交換留学座談会

文責：小島未莉

日時：12月26日（月）21:00-22:00

秋派遣二次募集に興味がある人向けに、現在留学中の留とびメンバーとオンラインで繋ぎ、話してもらった。開催時の気候や学校生活、日常生活など、実際の生活を現地から伝えてもらうことでよりリアルな体験談を聞くことができたように感じる。世界中から登壇者を集めたが、二次募集の締め切り前ということで志望理由や奨学金など手続き面での質問も多かった。そのため、時間を長く設けて留とびメンバーや留学帰国者がそのような質問に対応するし、中継してもらっている登壇者には生活で苦勞している点、留学先でしかできない経験などを聞くとより有意義な会になると思った。



## 来年度へ向けて

文責：平松莉奈

来年度は留学を志す学生や留学決定後の学生の悩みを解決できるような支援の実施、交換留学派遣前の学生のコミュニティ形成の支援に力を入れていきたい。具体的な留学経験者を招いて留学体験談を共有するイベントの積極的な実施、留学志望・内定者のお悩み相談会、定期的なEnglish Caféの開催などを行っていく予定である。また、留学に対して現時点ではあまり興味をもっていない生徒に対しても留学の魅力や留学プログラムを周知するために、留学経験者が留学先の国を紹介するような活動も行っていきたい。

2023年4月11日

## 異文化交流サークル ACE 2022年度 活動報告書

文責：小滝俊太郎、池村悠希、和田美奈、高橋昂希

### 1. 団体紹介

### 2. 活動概要

ACE(Action group for Cross-cultural Exchange)は、「交流・架け橋・ボランティア」を三大理念に掲げて、日本に来ている留学生を支援することをメインの活動とするサークルである。1988年6月に結成されてから、今年で35年目を迎えている。昨年度までは、Zoomを用いての来日できていない留学生を支援していたが、留学生の来日が再開された現在は彼らの入寮支援や新しい生活になじめるような情報の提供等、来日した留学生への支援を再開した。さらに、名古屋大学の他団体（ヘルプデスクやNUFSAなど）とも協力して、留学生の受け入れのためのイベントを企画している。普段の活動としては、毎週月曜日の夜にZoomまたは対面でのミーティングを行なっている。その中では、活動の予定を立てたり、情報の共有をしたりして、今後の運営方針の決定を行っている。

### 3. 組織編成

学部生から大学院生まで、メンバーは約120名で多くが名古屋大学生であるが、南山大学、椙山女学園大学、金城学院大学、名城大学、愛知県立大学など近隣の大学からもメンバーが集まっている。コロナのパンデミック発生以来メンバーの減少は続いており現二年生の「35期」はとりわけ少ない状況である。2022年の6月から現3年生の「34期」が中心となり活動している。役職は以下の通りである。

#### 2022年度役職

代表 1名

副代表 3名

会計 2名

ミーティング 6名

SMS 2名

NUFSA 1名

ホームページ 3名

食事 3名

ワンドラ 1名

メール 2名

#### 4. 2022 年度活動報告

##### 4.1 今年度の活動目標

##### 4.2 今年度の新たな取り組み

昨年の9月から名古屋大学の留学生の受入れが再開されたことに伴い入寮支援や日本ではどこで何を買い物ができるのかを知ることができるような買い物ツアーを再開した。また、ミーティングにおいては司会を中心に一方的に話す時間が多かったため、学年問わずフランクに議論を交わせるように少人数に分けた班ごとに議題を話し合う「がちトーク」という新しい試みを今年度から始めた。

##### 4.3 年間イベント一覧

4月 ACELINK お花見企画 新歓活動

5月 5月企画

6月 代替わり

7月 Star Festival

8月 MARINE FESTIVAL

9月 入寮支援

10月 秋新歓 ハロウィンパーティー

11月 紅葉企画

12月 ウィンターパーティー

1月 正月企画

2月 バレンタイン企画

3月 3月企画

##### 4.4 各イベント概要

4月

お花見企画

日時：4月1日

場所：鶴舞公園

内容：グループ毎に分かれて鶴舞公園の中を散策しながら、テーマに沿った桜の写真を撮っていった。

5月

Welcome Party

日時：5月22日

場所：見付小学校

内容：留学生の団体である NUFSA と共同して企画した。留学生とともに日本・世界の遊びを運動会形式で行った。

逃走中企画

日時：5月28日

場所：鶴舞公園

内容：テレビ番組の逃走中を模擬的に体現したゲームを鶴舞公園で実施した。ハンターは運営代の男子が担当して、その他の参加者は逃走者として参加した。ミッションなども用意され活躍した参加者には景品を用意した。

6月

6月企画

日時：6月11日、12日

場所：柏屋（南知多）

内容：32期運営代と、33期運営代との交代を行った。また、代対抗形式等のゲームや ACE メンバーに関するクイズなどを行った。

7月

Star Festival

日時：7月9日

場所：リリーバンケット栄伏見店

内容：縁日形式の遊びや、うちわや風鈴作りなどを通じて留学生との交流を深めた。射的などの得点形式の遊びはとりわけ盛り上がっていた。

8月

MARINE FESTIVAL

日時：8月18日

場所：新舞子マリンパーク（雨天のため名古屋港水族館に変更）

ビーチで海らしいビーチフラッグなどをチーム毎に分かれて行い、合計の得点を競う運動会形式のイベントを行う予定だった。当日は雨で開催が中止され名古屋港水族館に行く遠足形式のイベントとなった。

9月

入寮支援



日時：9月20、21、22日

新型コロナウイルスの影響で前年まで入寮支援を中止していたが、今年度より再開することが出来た。ACEの担当は東山レジデンスと大幸レジデンスで3日間に渡り実施した。留学生の支援を一つの軸とするACEにとって入寮支援は根幹ともいえる活動であり次回以降も継続していきたい。

10月

秋新歓

日時：10月12日、19日

場所：Zoomもしくは名大

普段のミーティングにACEの紹介の時間を設け、新しくきてくれた子がなじめるようなアイスブレイクも行った。

ハロウィンパーティー

日時：10月29日

場所：アルベホール名古屋

仮装して留学生たちといくつかのグループをつくりグループ対抗のゲームを行った。

11月

紅葉企画

日時：11月26日

場所：東山動植物園

このイベントは例年1年生がはじめて主体となって開催するイベントである。今年も1年生の35期が主体となって開催した。東山動植物園でグループごとに楽しんだ。

12月

ウィンターパーティー

日時：12月10日

場所：リリーバンケット栄伏見店

ボードゲームなどを主体にしたパーティー形式のイベントである。クリスマスプレゼントの交換なども行いクリスマス感あふれるイベントになった。

1月

正月企画

日時：1月15日

場所：LDK 覚王山

餅つきやたこあげなど新年にふさわしい遊びや行事を ACE メンバーで行った。多くの留学生も参加した。

2月

バレンタイン企画

日時：2月6日

場所：名古屋市中生涯学習センター

フロランタンとドーナツ型のチョコレートをグループ毎に分かれて作成した。

3月

3月企画

日時：3月18日

場所：貸し会議室イールーム名古屋駅前 A

31 期の先輩方の送り出し。チーム毎に分かれてゲームも行った。この日のために東京などから駆けつけてくださった 31 期の方々も多くいた。

5. 来年度に向けて

本年度 ACE は全企画を対面で実施するという快挙を達成することが出来た。本年がコロナを言い訳にできない1年となったのも事実であり長らく中止となっていたイベントを復活させるうえで様々な苦労や試行錯誤があった。人数制限等様々な制約がある中でこれを実現することが出来たのは企画担当者の綿密な実施計画や当日の感染対策の徹底、そして何より顧問である高木先生のご支援の賜物である。この場を借りて御礼申し上げます。

さて、来年度からはコロナ前の日常が今以上に戻ってくることが予想される。本年度が過渡期的な1年であったとするならば来年はアフターコロナの ACE の舵を決める重要な1年であるといえる。できることも当然増えるが時間や人員は有限である。ぜひとも構成員そして留学生にとって何が重要であるかを十分考慮しそれに合わせた活動を取捨選択して実施してもらえればと思う。

# 名古屋大学留学生会

## Nagoya University International Student Association (NUFSA) Academic Year 2022 Activity Report

compiled by ANDRIUSKAITE Agne



### 1. About NUFSA

Nagoya University International Student Association (NUFSA) is a diverse student-led organization founded by Nagoya University in 1985. Our primary objective is to bring together all international students enrolled in Nagoya University and visiting scholars. Our mission is to create a sense of community by facilitating intellectual, cultural, and social exchanges among international students, domestic students, faculty, and staff. We also foster understanding of diverse cultures and help to develop a cosmopolitan outlook among foreign

students, and between foreign students and Japanese students. Finally, we serve as support to incoming international students in adjusting to their new cultural setting in Nagoya and creating opportunities for networking.

#### 1.1 Name

NUFSA is short for Nagoya University International Student Association (名古屋大学留学生会). It originally stood for Nagoya University Foreign Student Association. However, in 2015, it was decided that the association would be renamed to Nagoya University International Student Association (while keeping its initial abbreviation – NUFSA) to embrace the global and international student base of Nagoya University.

#### 1.2. Current executive Board

President: Karl Raymond dela Cruz Roque (Philippines)

Vice President: Felicia Cindy Halim (Indonesia)

Secretary: Agne Andriuskaite (Lithuania)

Treasurer: Ngo Gia Linh (Vietnam)

### 2. Membership

NUFSA membership is free of charge and can be granted to any students (foreign and Japanese) enrolled in Nagoya University, regardless of their nationality, major, schools, degrees, etc. To join the group and participate in creating events or to bring new ideas, all is necessary to do is contact us via email or Instagram.

### **3. The structure of our activities**

#### **3.1. Weekly meetings**

NUFSA members have meetings every week. This year, the weekly meeting is held every Tuesday from 12:10 to 12:45. During meetings, members discuss potential activities and plan them out together. The minutes of meetings are written down and shared online by the secretary every week.

#### **3.2. Event planning**

Since NUFSA has many members, we usually divide the projects/events among us. When preparing for an event, there is usually 1-2 leader(s) and a few other members who work as a team to brainstorm and plan out all the activities. Event teams share their progress with everyone during weekly meetings, where they can get ideas and feedback from other members.

#### **3.3. Teams**

Besides the temporary event planning teams, we have Social Media and Human Resources teams that remain more or less constant through the year (the heads of these teams change each semester).

- Social Media Team is responsible for promoting our events and projects on Instagram and Facebook.
- Human Resource Team is responsible for recruiting new members and internal (members-only) events.

### **4. Support and collaborations**

NUFSA is receiving support from various organizations. We are financially supported by Nagoya University Foreign Student Support Association, and we regularly receive technical or organizational support from Nagoya University Global Engagement Center. We also collaborate with volunteer groups (ACE, YWCA, Tomodachi-kai) for organizing activities such as bazaars, welcome parties, etc.

#### **4.1. Japanese Course for Family**

NUFSA has been a collaborator of Japanese Language & Culture course for foreign students' family members since this program started in 1987. We continue to participate in their events.

#### **4.2. Model United Nations (MUN)**

NUFSA also actively supports NUMUN, a conference where students act as a representative of countries all around the world to solve real world global issues. In

2022, the issues discussed were “Mental Health during COVID-19 Pandemic,” “Gender Inequality,” and “Efficient use of Nuclear Energy.” More than 60 participants came, ranging from high school students to graduate students, coming from Kansai, Okayama, Aichi, and Tokyo.



## 5. 2021 Activities

### 5.1. (February) “愛してるかなあ...?”

“愛してるかなあ...?” (eng. “Maybe I *do* love...?”) was a Valentine Day-inspired online event where several members of NUFSA (the love cupids) were answering questions submitted by students, concerning love and relationships. Some participants also engaged in the discussion, which made this event a good opportunity for everyone involved to reflect on and share thoughts about the intricacies and health of relationships.



### 5.2. (May) Welcome Party with ACE

NUFSA x ACE Spring Welcome Party or Sports Events was held face-to-face again after two years. The purpose of the event was to welcome both new international and Japanese students to Nagoya University, to introduce students to Japanese and other countries’ traditional games, and to promote cultural exchange. Around 80 people joined and we all had wonderful times enjoying the sports and meeting new friends!



### 5.3. (May) Back to School SnapSA

SnapSA is an online photo contest series that we started during COVID-19, each time offering a specific topic for picture submissions. This year we asked for a “back to school” shot – a photo taken during the first month of spring semester. We shared the winner’s picture on our Instagram account and rewarded them with a cup of coffee.

Since we repost all the submissions on our Instagram stories as we get them, we feel this





contest is a simple yet effective way for students to see the visual experiences of other NU students, as well as to share their own.

#### 5.4. (June) Mental Health Q&A

Mental Health Q&A session has already become a staple of NUFSA's annual online events. For this occasion, we ask students to submit their questions or concerns via online form, which can cover anything from motivation and studying to difficult relationships. During the event qualified counsellors from NU answer those questions, and sometimes it turns into discussions between counsellors and participating students.

This event is a safe space to ask for advice, since the questions might be submitted anonymously, and students don't need to give their personal information to participate.



#### 5.5. (July) Meidai's Got Talent Season 2 with COFSA

Meidai's Got Talent is a contest where NU students get to show off their skills and hobbies live. This year we had 10 amazing contestants and got to enjoy many musical performances, including not only singing and dancing, but also playing shakuhachi (bamboo flute) and electone.

During the event, judges (a selection of students and professors) give comments after each performance, but the final decision on who is the winner is made by the audience. This year, the electone performance won!



#### 5.6. (July) Water Weekend Event

NUFSA Water Weekend Event (WWE) was an event we organized where participants teamed up to play competitive wet games. This event was held at Kawana Park on Saturday, July 9<sup>th</sup>, with the purpose to engage students bonding through fun wet sport activities during the hot summer in Nagoya. We were able to promote the spirit of teamwork and



camaraderie while having so much fun! We plan to do this again next year, as it is a really good way to keep cool during the hot days.

### 5.7. (October) Welcome Party with ACE

Our fall semester Welcome Party was an opportunity for students to gather in a more informal setting and have an actual party. We started the night with several dance performances and proceeded with everyone joining the dance floor. Dim lighting and loud music made it easy for students to dance out all the stress of a newly started semester.



### 5.8. (October) Halloween Movie Night

Halloween Movie Night was a film-showing event held at the GEC Lounge on the 28th of October. Aside from the frights the participants experienced during the film, the participants were also able to bond with other students over their love or interest in film. The 'Best Costume Award' also prompted participants to dress up and express themselves freely in the Halloween tradition. It was a thrilling event for those looking for a spooky escapade.



### 5.9. (November) Thanksgiving

To commemorate Thanksgiving Day in Japan and to show our gratitude to our professors in our university, we gather messages of students to their professors and personally send it to them. However, we didn't get anyone to fill in the form this year. We did the same event last year, and we got a lot of participants, and our professors were very happy! Perhaps everyone was busy during this time – thus we plan to do this again next year, only making the message collection period earlier, to give everyone the chance to write a message.





### 5.10. (November) Board Game Night

NUFSA Board Game Night was a traditional event that we held annually. This time, after 2 years of Covid-19, we finally got to hold the event in person. It is where students of Nagoya University interact and enjoy with each other through board games and chitchatting. All the board games were prepared by our members and we were happy to have received some good feedback from the participants. This time we gathered at Amenity House. We hope that we continue this annual tradition in the future as well.



### 5.11. (December) NUFSA TAA

This year we organized a new event – NUFSA TAA – an opportunity to surprise friends with Christmas presents. Students ordered gifts (cookies, pocky sticks, chocolate) for their friends, then we prepared them and contacted the recipients without mentioning who is the person sending the gift. Sometimes presents were anonymous, though most people got to know who their Surprise Santa was when retrieving the gift. We saw many happy faces during this event, so we might repeat it next year as well!



## 6. Our contacts

Facebook: <https://www.facebook.com/nufsajp/>

Instagram: [https://instagram.com/nufsa.nagoya\\_university/](https://instagram.com/nufsa.nagoya_university/)

Email: [nufsa.nagoya@gmail.com](mailto:nufsa.nagoya@gmail.com)